

【奨励賞】

「僕の充電器」

松山市立宮前小学校 5年 藤渕 悠玄

僕は四年生の時、たくさん嫌な想いをした。トゲトゲ言葉で心がモヤモヤして、元気が空になってしまった。そんな時、学校の先生たちが僕の充電器になってくれた。手を繋いだり、ぎゅっとしてくれたり、ずっと寄りそってくれた。空っぽだった僕の元気も、少しずつ時間をかけてたまってきたよ。周りの誰かが充電を必要だと感じたら、今度は僕が充電器になりたい。元気が満タンになれば笑顔になれる。僕は優しく、強くありたい。